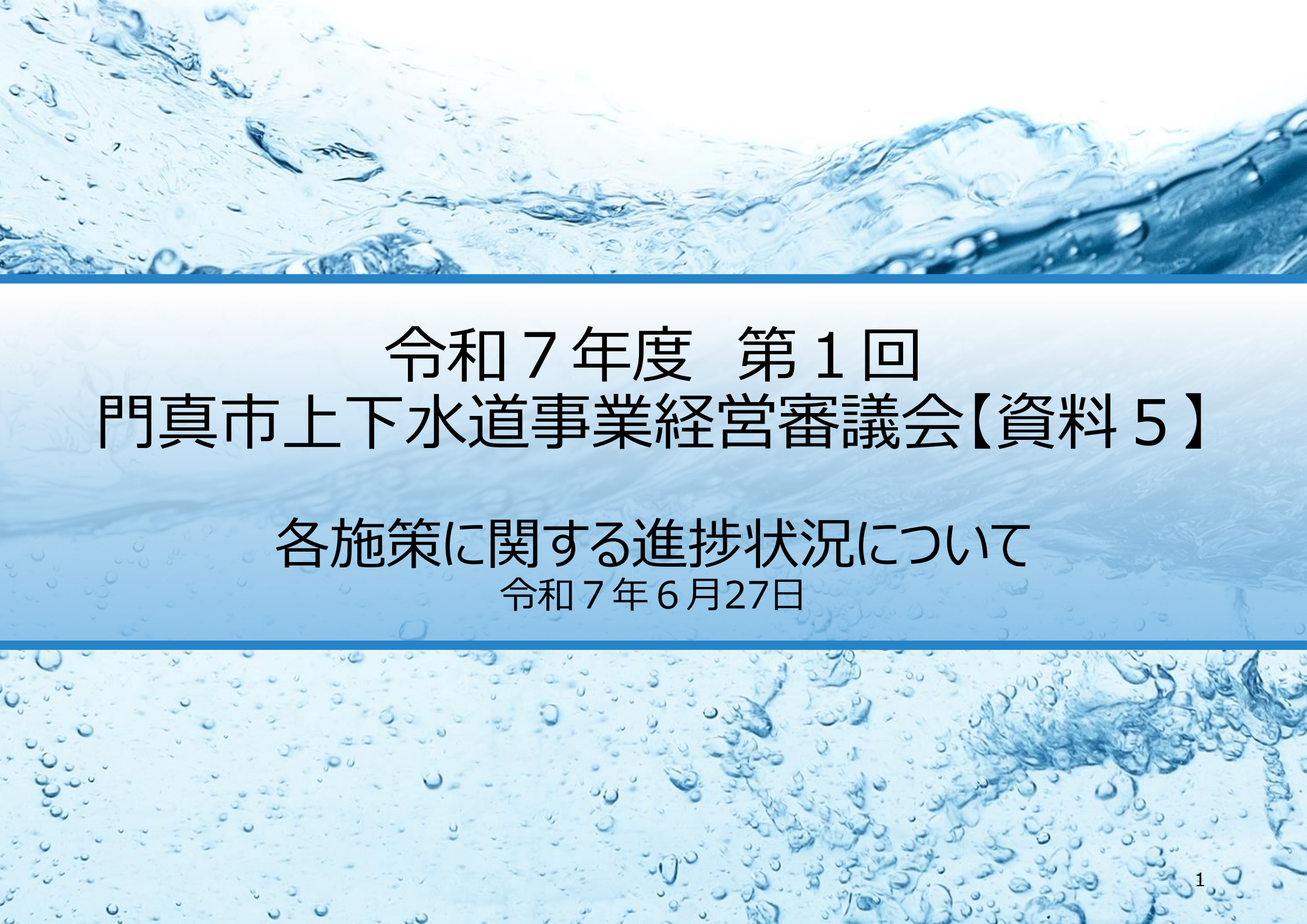




令和7年度 第1回 門真市上下水道事業経営審議会【資料5】

各施策に関する進捗状況について
令和7年6月27日

各施策の進捗管理について

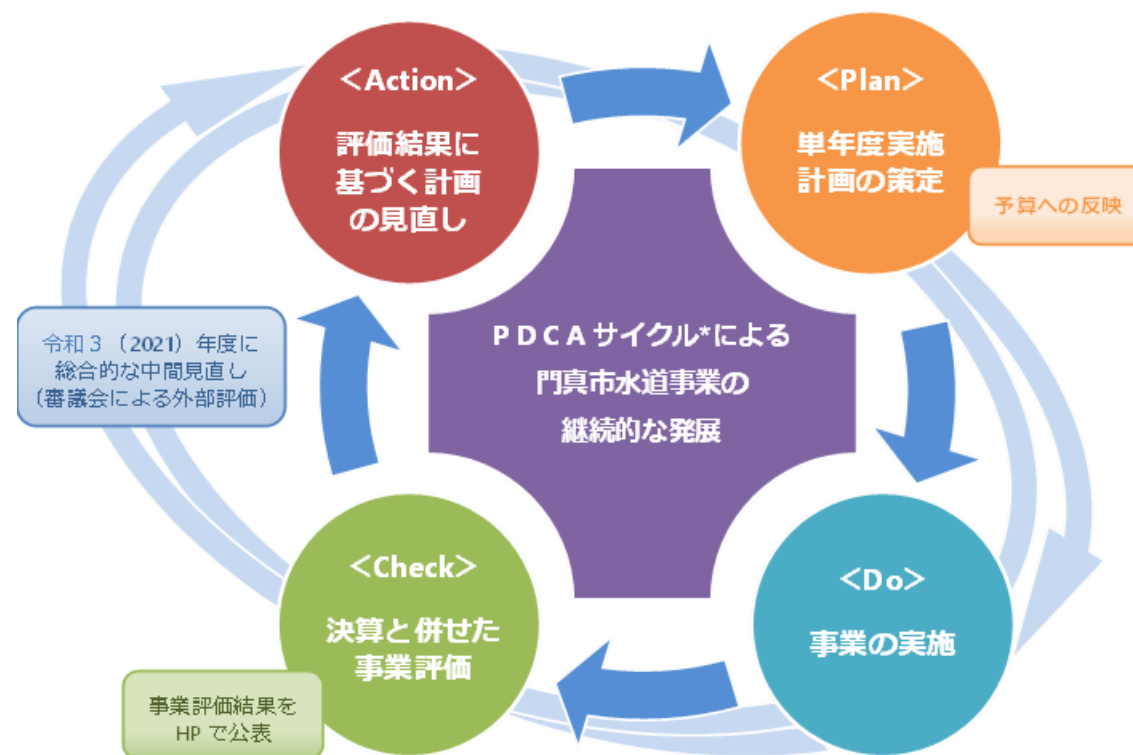


「門真市水道事業ビジョン（改定版）」47ページ

「門真市水道事業ビジョン」では、施策や事業の進行状況について、毎年度事業評価（内部評価）を行い、ホームページ等で公表するとともに、評価結果に基づく計画の見直し、翌年度実施計画への反映を行っています（PDCAサイクル）。

令和3（2021）年度には計画期間の中間年度を迎えたことから、総合的な中間見直しを実施しました。

フォローアップ体制



門真市水道事業ビジョンの施策体系

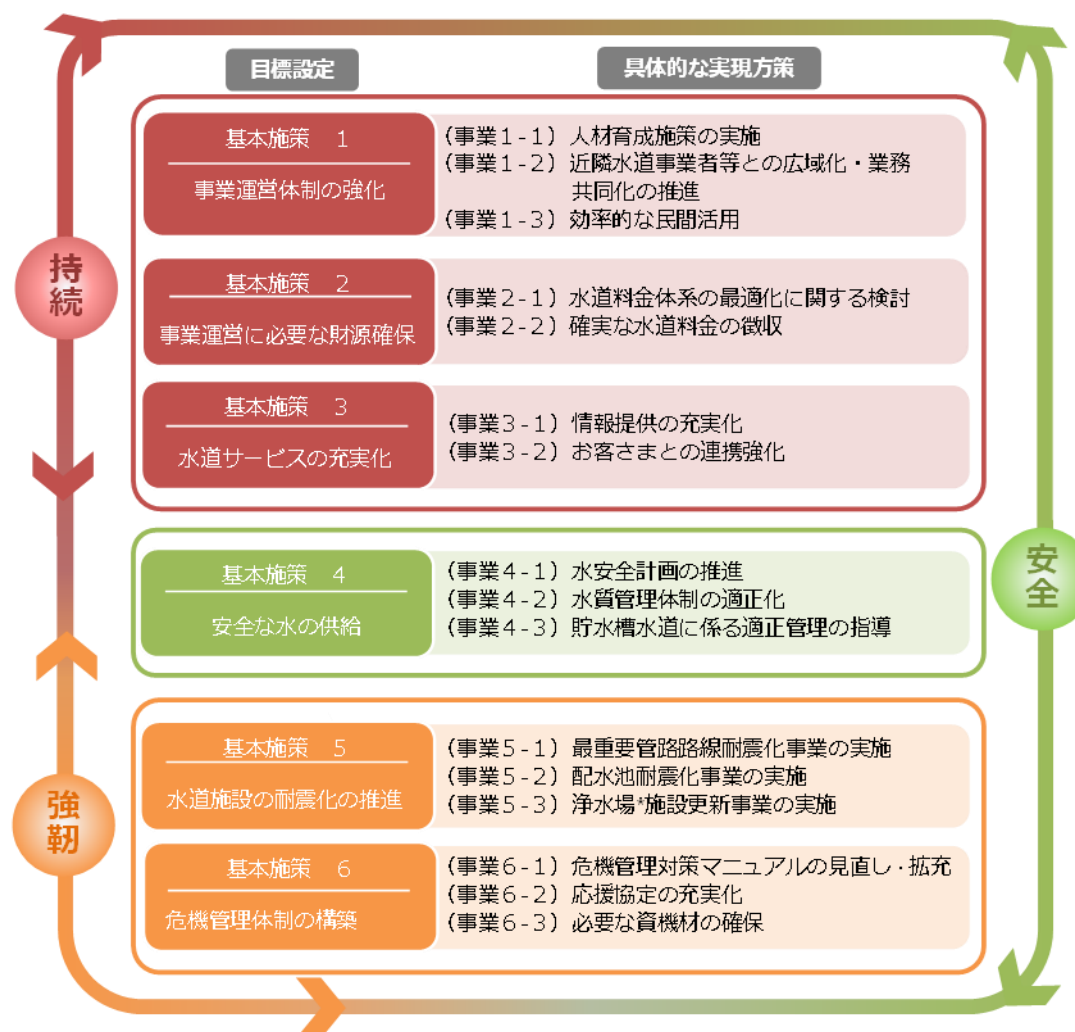


「門真市水道事業ビジョン（改定版）」39ページ

「門真市水道事業ビジョン」では、「持続」「安全」「強靱」という理想像のもと、6つの基本施策に基づき、具体的な実現方策として16の事業を設定しています。

施策体系については、右図のとおりです。

次のページから、「持続」「安全」「強靱」の分野ごとに、平成29（2017）年度から令和6（2024）年度までの期間における主な実施内容と評価結果を示します。



① 持続 (未来へ繋ぐ水道)



「門真市水道事業ビジョン（改定版）」40ページ～42ページ

目標設定	具体的な実現方策	令和6（2024）年度までの主な実施内容	評価
基本施策1 （事業運営体制の強化）	（事業1-1）人材育成施策の実施	・ 職員の資格取得促進制度の構築 ・ 事務フロー（マニュアル）の作成	B
	（事業1-2）近隣水道事業者との業務共同化の推進	・ 近隣水道事業者との業務の共同実施（共同水質検査、共同研修） ・ 大阪広域水道企業団との統合に関する検討	A
	（事業1-3）効率的な民間活用	委託業務に関する実施内容の確認	B
基本施策2 （事業運営に必要な財源確保）	（事業2-1）水道料金体系の最適化に関する検討	アセットマネジメントの更新（料金改定等を反映）	B
	（事業2-2）確実な水道料金の徴収	料金収納率の確保	B
基本施策3 （水道サービスの充実化）	（事業3-1）情報提供の充実化	指定給水装置工事事業者等を対象にしたアンケートの実施	C
	（事業3-2）お客さまとの連携強化	市民参加イベントにおける災害対策の啓発活動	B

【評価の基準】 **A** 計画以上に進捗している。 **B** 概ね計画通りに進捗している。 **C** 計画よりも遅れている。

② 安全（信頼される水道）



「門真市水道事業ビジョン（改定版）」43ページ

目標設定	具体的な実現方策	令和6（2024）年度までの主な実施内容	評価
基本施策4 （安全な水の供給）	（事業4-1）水安全計画の推進	水安全計画の定期的な検証及び見直し	B
	（事業4-2）水質管理体制の適正化	給水モニターの管理並びに水質監視エリアに関する検証及び見直し	B
	（事業4-3）貯水槽水道に係る適正管理の指導	貯水槽水道、小規模貯水槽水道の管理者への適正管理指導	B

【評価の基準】 **A** 計画以上に進捗している。 **B** 概ね計画通りに進捗している。 **C** 計画よりも遅れている。

③ 強靱（災害に強い水道）



「門真市水道事業ビジョン（改定版）」44ページ～46ページ

目標設定	具体的な実現方策	令和6（2024）年度までの主な実施内容	評価
基本施策5 （水道施設の耐震化の推進）	（事業5-1） 最重要管路路線耐震化事業の実施	耐震化計画に基づく最重要管路路線の更新、耐震化事業の実施	C
	（事業5-2） 配水池耐震化事業の実施	上馬伏4号配水池の完成（平成30（2018）年度）	A
	（事業5-3） 浄水場施設更新事業の実施	泉町浄水場の更新に向けた詳細設計の実施及び更新工事の実施	C
基本施策6 （危機管理体制の構築）	（事業6-1） 危機管理対策マニュアルの見直し・拡充	- 水道事業に関する危機管理対策マニュアルの整備 - 災害想定訓練（災害時初動活動要領に基づく想定訓練）の実施	B
	（事業6-2） 応援協定の充実化	協定締結内容の精査	C
	（事業6-3） 必要な資機材の確保	- 災害対策に必要な資機材の整理 - 新しい給水車の購入に向けた検討	B

【評価の基準】 A 計画以上に進捗している。 B 概ね計画通りに進捗している。 C 計画よりも遅れている。

水道事業ビジョン掲載の数値目標について

目標	平成29（2017） 年度実績値	令和 6（2024） 年度実績値	令和 8（2026） 年度目標値	達成 状況
法定資格の取得率（40ページ）	100%	100%	100%	○
任意資格の取得率（40ページ）	39.4%	48.5%	60.6%	×
他市水道事業者との共同検査実施検体数 （40ページ）	－	318	308	◎
事務事業評価の実施件数 （40ページ）	0	3	3	○
収納率の維持・向上（41ページ）	99.94%	99.93%	99.94%	○
単年度の貯水槽水道指導率 （43ページ）	25%	78.9%	75%	○
全体の管路の耐震化率（44ページ）	20.4%	26.2%	29.1%	×
最重要管路の耐震化率（44ページ）	39.6%	52.6%	60.2%	×
配水池耐震施設率（44ページ）	31.1%	56.3%	56.3%	○
ポンプ所耐震施設率（44ページ）	70.3%	70.3%	100%	×

【達成状況の基準】 ◎：目標値を超えて達成している ○：目標値を達成している ×：目標値を下回っている
（ ）内のページ数は「門真市水道事業ビジョン（改定版）」の掲載ページ

施策の進捗状況について（まとめ）

分野ごとの評価結果は、下表のとおりです。

【全般的な動向】

- 数値目標の進捗も鑑みると、概ね計画通りに進捗しているといえますが、一部の事業は計画よりも遅れています。
- 情報提供の充実化、最重要管路耐震化事業、浄水場施設更新事業、応援協定の充実化については、計画よりも遅れています。

分野名	事業数	A評価	B評価	C評価
持続（未来へ繋ぐ水道）	7事業	1事業	5事業	1事業
安全（信頼される水道）	3事業	0事業	3事業	0事業
強靱（災害に強い水道）	6事業	1事業	2事業	3事業
合 計	16事業	2事業	10事業	4事業

【評価の基準】 A 計画以上に進捗している。 B 概ね計画通りに進捗している。 C 計画よりも遅れている。

今後の施策実施の方向性について

【進捗が遅れている事業の背景】

事業名	遅れている背景
情報提供の充実化	改善手法の検証が困難であり、時間を要している。
最重要管路路線耐震化事業の実施	・工事の実施にあたり、工程や調整が多く発生している。 ・人事異動により、技術経験が少ない職員が増えている。
浄水場施設更新事業の実施	工事実施に向けた工程が多く、時間を要している。
応援協定の充実化	協定内容や協定相手先の選定等に時間を要している。

【今後の方向性】

- 計画通りに進捗している事業については、引き続き手法の改善等を見据えつつ、事業を実施します。
- 計画よりも遅れている事業については、事業実施に向けた調査、検討及び調整に時間を要していることから、事業の改善手法を検討するほか、実施内容の見直し、廃止も含めた検証を行います。